



こざい 古材

・古材を使うメリット

古材を使うメリットは沢山ありますが、簡単にまとめると

- ・実は新材より強度がある。
 - ・新材や強制乾燥材では決して真似できない迫力ある外観
 - ・環境に優しい
- という点があるのではと思います。

・古材と環境

戦前、民家や町家が今よりもたくさんあった時代は、新築やリフォームの時に、「古材を再利用する」という事はごくごく当たり前のことでした。「モノを大切にする」「もったいない」という習慣が当たり前だったのです。

「使えるものは繰り返し使う」先人の残した知恵や文化は本当に素晴らしいことだと思います。

しかし高度経済成長期に入り、時代は「モノを大切にする時代」から「捨てる時代」になりました。解体現場から出る価値ある古材は、チップにされたり燃やされたり埋められたりと廃棄物として処分されてきたのです。

そして現在、環境問題が社会的に叫ばれるようになり、再び「モノを大切に」の時代がやってきました。

私たちは過去に戻ることはできません。しかし先人たちの教を今に活かすことはできると思います。

とても魅力ある「古材」を使う事で環境にも配慮できる。

とても素晴らしいことだと思いませんか？

・古材の風情

古材は、傷もあれば割れもあります。しかし、そうした傷や割れは一朝一夕には生まれません。

燻されて黒すんだ肌、経年変化による傷や割れ、大工さんが刻んだノミの跡など、新しい木材にはない、長い年月を経た古材だけが持っている個性や味があります。

古材は構造材としてだけではなく、新築やリフォームをした家のアクセントや、看板・家具・インテリアとしても人気があります。

住んでよし心豊かな木の住まい

建築材一式・磨き丸太・加工板・古材

山口製材所

〒834-1103

福岡県八女市上陽町久木原 1016-1

TEL:0943-54-2200

FAX:0943-54-2227

E-mail:yamasei@peach.ocn.ne.jp

URL:<http://wood.yamaguchi-seizai.com/>